

## 第7回「東北歴史文化講座」の開催について

- 一般社団法人東北観光推進機構（所在地：宮城県仙台市、会長：小縣方樹）と東日本旅客鉄道株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：深澤祐二）は、東北エリアの活性化を目的に東北各県に焦点を当て、東北の奥深い魅力を歴史・文化といった独自性のあるテーマごとに掘り下げて紹介する「東北歴史文化講座」を開催しております。
- 第7回目は、福島県の歴史と秋田県の文化をテーマに紹介します。

### 1. 第7回 東北歴史文化講座概要

#### 〈第1部 福島〉（テーマ：歴史）

◇日時： 2019年11月16日（土） 12:00 開場 13:00 開演（14:30 終了予定）

◇テーマ： 「伊達政宗の挑戦、蒲生氏郷の理想」

～会津に交差した戦国武将たちの命運～

関東進出の布石として会津に侵攻した若き伊達政宗と、その牽制のため豊臣秀吉に送り込まれた蒲生氏郷。豊臣政権による奥羽仕置を軸に、戦国武将たちの目論見や統治から会津という土地を見直す。

◇講師： 高橋 充 氏



昭和40年、千葉県生まれ。東北大学文学部史学科卒業、東北大学大学院文学研究科博士課程前期修了。福島県立博物館学芸員として、福島県の武士の古文書や、信仰に関する資料を調査する。編著に『東北の中世史5 東北近世の胎動』（吉川弘文館）がある。

#### 〈第2部 秋田〉（テーマ：文化）

◇日時： 2019年11月16日（土） 15:30 開場 16:30 開演（18:00 終了予定）

◇テーマ： いま求められる“旅マタギ”

～狩猟の民はなぜ山を越えたのか～

郷里を離れ、諸国を行脚した秋田の“旅マタギ”。害獣駆除を担うことで市場経済に順応した彼らは、人と自然が共生する上でのキーマンだった。狩猟の民の生き方を通して、現代の都市と地方の関係を問う。

◇講師： 田口 洋美 氏



昭和32年、茨城県生まれ。平成2年「マタギサミット」主宰。17年東京大学大学院新領域創成科学研究科博士課程修了、博士（環境学）。同年より東北芸術工科大学教授。『クマ問題を考える』（ヤマケイ新書）、『マタギ 森と狩人の記録』（慶友社）など著書多数。

